

第35回構造工学シンポジウム

構造工学論文集 Vol.35 B の発刊に伴う標記シンポジウムを下記により開催します。今回も1989年3月に刊行される構造工学論文集 Vol.35 B の掲載論文の紹介と討議をこのシンポジウムで行います。なお、土木学会からも、同時期に構造工学論文集 Vol.35 A が刊行され、掲載論文の紹介と討議も並行開催されます。

＜主催＞日本学術会議構造工学研究連絡委員会、日本建築学会、土木学会

期日——4月4日（火）

会場——日本学術会議（東京都港区六本木7-22-34 ☎03-403-6291）

参加費——無料、参加自由

構造工学論文集 Vol.35 B の販売—1989年3月中旬刊行。定価3000円（送料300円）。本シンポジウムで紹介される構造工学論文集 Vol.35 B の購入を希望される方は注文部数、送付先・代金を添えて住所・氏名・電話をご記入のうえ日本建築学会構造委員会構造工学論文集編集小委員会宛（〒108東京都港区芝5-26-20）にご注文ください。なお、シンポジウム当日、会場にても販売いたします。また、構造工学論文集 Vol.35 A の購入を希望される方は土木学会にお申し込みください。

問合せ——日本建築学会事務局研究事業課 野口・土田 ☎03-456-2051

●建築部門プログラム：（発表時間9分、うち質疑応答3分）

開会の辞 8:55~9:00 藤本盛久（日本学術会議構造工学研究連絡委員会委員長）

A. 振動解析および制振 9:00~10:24 司会 渡部丹（東京都立大学）

1. 指定一次固有値・一次固有モードを有する梁の構造質量分布関数の境界値問題
中村恒善・林龍憲（京大）
2. 平面建築骨組の1次固有周期および1次ひずみモード制御設計
中村恒善（京大）・小坂郁夫（京工繊維大）
3. 周波数領域の情報を用いた時刻歴応答解析手法に関する一考察
林康裕・勝倉裕・佐藤俊明（清水建設大崎研）
4. 建築構造物の応答制御設計法に関する研究 その1
有馬文昭・宮崎光生（住友建設）・小森清司・高橋和雄（長崎大）
5. 建築構造物の応答制御設計法に関する研究 その2
有馬文昭・宮崎光生（住友建設）・小森清司・高橋和雄（長崎大）
6. 可変剛性制震システムの実験的研究—振動台による基礎実験—
小堀鐸二（鹿島建設）・高橋元一・那須正・倉田成人（鹿島建設小堀研）・平井淳一・小笠原桂（鹿島建設技研）
7. 鉛制振ダンパーに関する研究平澤光春・大山秀美・三山剛史（フジタ工業技研）

B. 構造解析および応答解析 10:24~12:00 司会 青山博之（東京大学）

8. 半完全固定梁力学モデルの弾塑性挙動解析
太田修（大阪産大）
9. 単層スペース・フレームの部材構成と応力・座屈解析の自動化プログラム
半谷裕彦（東大生研）・金井順利（職業訓練大）・大矢俊治・関富玲（東大生研）
10. 曲率半径をサブパラメタとした振動数領域での最適円筒状立体トラス生成法
中村恒善・大崎純（京大）
11. 連層壁を有する鉄筋コンクリート造骨組の簡易靱性設計法に関する研究
岩下恒雄・岡田忠義（名工大）
12. 分割梁法による鉄筋コンクリート立体骨組の解析
梶昭夫（間組技研）
13. 中高層RC純フレームの終局強度型耐震設計
境有紀・小谷俊介・青山博之（東大）
14. 架構隅柱の軸力変動に見られる地動の3次元性の重量効果（第一部）
滝澤春男（北大）
15. 架構隅柱の軸力変動に見られる地動の3次元性の重量効果（第二部）
滝澤春男（北大）

C. 地震動・地盤および信頼性 13:00~14:12 司会 神田順（東京大学）

16. SMART-1 Array 強震記録を用いた波群識別方法に関する考察
石井透・佐藤智美・佐藤俊明（清水建設大崎研）
17. 弾性波動問題における解析波の相互相関関数に関する基礎的研究
和泉正哲・栗田哲・相羽朋紀・宮本健幸（東北大）
18. 埋込み基礎をもつ骨組の起振機実験と数値シミュレーション
洪起・高梨晃一（東大）
19. 大型振動台加振時の周辺地盤の振動性状と振動抑制に関する実験・解析的研究
奈良岡浩二・福和伸夫・渡辺宏一・塩谷清人（清水建設技研）・箕輪親宏（国立防災科技センター）
20. 拡張多重破壊条件付信頼性指標
高橋利恵・寺田貞一（都立大）
21. 荷重の組合せ確率過程における閾値超過率および超過確率に関する考察
坂本順・河野守・青木和雄（名大）

D. コンクリート系構造 14:12~15:48 司会 小谷俊介（東京大学）

22. アラミド繊維による組紐状棒材を用いたPRCばりの曲げ性状
岡本直・遠藤克彦・松原澄行・谷垣正治（三井建設技研）
23. 鉄筋コンクリート造建物の床振動に関する一考察
中尾好昭（工工大）・森畑武（河内義就設計事務所）
24. 正弦波および地震波をうける多層立体骨組の動的挙動に関する研究
嶋津孝之・荒木秀夫・モリック・アリ・アクバル・藤田超司・門司陽二郎（広大）
25. 変断面耐震壁およびそれを含む平面骨組の振動台実験
嶋津孝之・荒木秀夫（広大）・西浦睦夫（類設計室）
26. 連層連スパン壁の耐震性に関する基礎的研究 第2報 無開口、小開口、大開口の3種壁体およびラーメンの動的挙動に関する相互比較
嶋津孝之・大田和彦・荒木秀夫（広大）
27. 連層連スパン壁の耐震性に関する基礎的研究 第3報 正弦波入力の場合
嶋津孝之・大田和彦・荒木秀夫（広大）
28. 充填型角形鋼管コンクリート柱骨組の耐力に及ぼす附着性能の影響
松村弘道・今野和近（NKK鉄鋼研）
29. 二重管方式による鋼管コンクリート柱の埋め込み柱脚
松村弘道・中村信行・加村久哉（NKK鉄鋼研）

E. 鉄骨構造 15:48~17:48 司会 平野道勝（東京理科大学）

30. 試験片断面形状が鋼材の引張応力—歪関係および断面縮率を与える影響
加藤勉（東大）・青木博文（横国大）・橋本健一（北工大）・丁峰（横国大）
31. 十字形断面短柱の応力—ひずみ特性（軟鋼、高引張鋼および低YR高張力鋼）
井上哲郎・折原信吾（筑波大）・西山功（建研）・桑村仁（新日鉄）
32. 箱形断面短形柱の応力—ひずみ特性（軟鋼、高引張鋼および低YR高張力鋼）
井上哲郎（筑波大）・桑村仁（新日鉄）
33. 局部座屈を伴うH形断面鋼部材の耐力と変形
加藤勉・呉榮錫（東大）
34. 山形鋼筋造溶接接合部の耐力に関する研究
田沼吉伸・橋本健一（北工大）・森田辨次（千大）・加藤勉（東大）
35. 欠陥を有する突合せ溶接継目部の塑性疲労特性と累積損傷に関する研究
椋代仁郎・松井義昌・松尾彰（広大）
36. 比較的薄肉の断面を有するH形鋼柱はり接合部の耐力と塑性変形能力に関する研究 その2 繰返し載荷時における耐力と塑性変形能力について
椋代仁郎・松尾彰（広大）・田中秀一（積水ハウス）・品部祐児（広大）
37. 高力ボルト引張接合による柱・はり接合部の耐力
加藤勉（東大）・佐久間弘（旭化成工業）・向井昭義（東大）
38. 鋼種の異なる小形柱モデルの仮動的崩壊実験
桑村仁・鈴木孝彦（新日鉄）・大井謙一・孟令樺（東大生研）
39. 震災をうけた鋼構造骨組の復旧法に関する実験的研究
田中淳夫（字大）・泉満・成原弘之（大成建設技研）

閉会の辞 17:48~18:00 加藤勉（日本学術会議構造工学研究連絡委員会委員）

●土木部門プログラム：（1論文発表時間は8分で討議はまとめて行います。なお、誌面の都合により所属は省略いたしました）

第1日：4月4日（火）

第1会場（6階会議室）

開会挨拶 9:00~9:10 伊東学（日本学術会議構造工学研究連絡委員会委員）

数値力学 9:10~11:10 座長 吉田裕（東京工業大学）

1. 有限回転を伴う空間曲線充実棒部材の動的解析 井浦雅司・S.N. Atluri
2. 有限要素法による棒材の有限変位解析に関する研究
山口栄輝・ボラサク・カノクスンシャイ・太田俊昭
3. 幾何的非線形動的応答解析の一手法と平面骨組解析への応用
増田陳紀・西脇威夫・皆川勝・高橋広幸
4. 非線形増分方程式の解法のための篠原法について 藤井文夫
5. 有限帯板法によるランガードプレートへの応力解析
岩崎正二・能町純雄・木田哲量
6. 不飽和浸透流問題を指向した有限要素法による非定常解析法
吉田裕・注易森・依知川哲治・佐々木隆
7. 多段階構造解析における有限要素モデルの設定に関する数値実験的研究
森脇清明・谷口健男
8. 時間領域境界要素法による弾性波動解析に関する一考察 吉田裕・阿部和久
破壊力学 13:00~15:15 座長 三木千寿(東京工業大学)
9. 平面及び薄板の曲げ問題における切欠きの力学
長谷部宣男・飯田学朗・中村卓次
10. クラック問題に対する境界積分方程式の適用
西村直志・広瀬壮一・堀井秀之・北原道弘
11. 定量的非破壊評価(QNDE)とフラクチャーメカニクス 広瀬壮一
12. 岩盤力学におけるフラクチャーメカニクスを考える 小田匡寛
13. アコースティック・エミッションと微視的破壊機構 大津政康・新関茂
14. 塑性履歴による切り欠き部の残留応力の発生機構とその疲労強度への影響について
小畑誠・後藤芳顕・峯村充・松浦聖
15. フラクチャープロセスゾーン問題とコンクリート・岩石・セラミックスに対する破壊力学の体系化 堀井秀之
16. 隅肉溶接止端からの疲労亀裂の発生と初期進展挙動
三木千寿・坂野昌弘・豊田幸宏
17. 腐食した鋼切欠き部材の疲労亀裂発生挙動 坂野昌弘・西村俊夫
第1会場 4月4日(火)
- 鋼構造・橋(1) 15:30~17:30 座長 長井正嗣(長岡技術科学大学)
18. 長締めボルト引張接合のボルト軸力
西脇威夫・増田陳紀・皆川勝・黒田充紀・鈴木康弘
19. 純曲げモーメント作用下の摩擦接合継手のすべり強度解析
長嶋文雄・野木伊佐男
20. 鋼道路橋の落橋防止装置連結板の耐力実験
鈴木五月・後藤芳顕・松浦聖・右原英一
21. 多数の補鋼材を有する腹板の極限強度に関する研究
小松定央・奈良敬・中林正司・真田嘉久
22. 長大斜張橋に発生する垂直応力の予測と適用空間に関する検討
長井正嗣・佐野信一郎・奥井義昭
23. 実物大ケーブルのクリープ・リラクゼーション試験およびニールセン橋の経時挙動予測
渡邊英一・楠葉誠司・杉山功・杉井謙一・興村勝良
24. 局所変形を考慮した鋼管片ばりの衝撃吸収エネルギーに関する実験的研究
斎藤英明・大野友則・石川信隆・水山高久
25. 既設橋梁の洪水時安全度の判定 杉山俊幸・深沢泰晴・谷内茂浩・小松弘文
第2会場 4月4日(火)
- 鋼構造・橋(2) 9:10~11:40 座長 寺田博唱(横河橋梁製作所)
26. 並列I桁橋の立体解析と疲労損傷原因に関する基礎的考察 大塚久哲・佐賀弘一
27. 疲労に着目したプレートガーダー橋二次部材取合部の応力測定結果について
中井博・黒山泰弘・米羽憲作・円生光則・明橋克良
28. 西線プレートガーダー腹板の疲労強度に関する実験的研究
中井博・北田俊行・石崎浩・明橋克良
29. プレートガーダー橋の疲労亀裂を支配する構造パラメータ
大倉一郎・瀧川浩之・福本秀士
30. 箱桁橋鋼床版の疲労照査 長谷川和正・近藤明雅・山田健太郎・石崎浩
31. ボックス断面角継手の溶接欠陥が疲労強度に及ぼす影響
竹名興英・伊藤文夫・平野茂・三木千寿
32. 変動荷重下における実橋梁部材の疲れ挙動
三木千寿・豊田幸宏・森猛・榎土尚宏
33. 長寿命域での定荷重振幅疲れ試験と破壊力学による解析 山田健太郎・重富寿
34. ストップホールをボルト締めすることによる疲労亀裂の補修効果 森猛
35. 鋼道路橋の疲労亀裂に関するルールとフレームによる知識ベース・エキスパートシステム
三上市藏・三木千寿・田中成典
合成・複合構造 13:00~15:15 座長 園田恵一郎(大阪市立大学)
36. 合成I桁橋の挙動を求める構造モデルと解析手法について
山尾敏孝・崎元達郎・湯治秀郎・川井豊
37. 合成桁におけるスラブ分割の影響と柔ジベルの適用
阿部英彦・中島章典・堀内博
38. 鋼・コンクリート接合はりの曲げ強度実験
崎元達郎・須崎浩二・梶川清治・平井一男
39. 頭付きスタッドの強度評価式の誘導
一静的強度評価式一 平城弘一・松井繁之・福本秀士
40. 頭付きスタッドの強度評価式の誘導
一疲労強度評価式一 松井繁之・平城弘一・福本秀士
41. 高強度コンクリートを用いた鋼・コンクリート合成版型部材の静的弾塑性挙動と終局限界性能
高橋芳彦・太田俊昭・日野伸一・大野友則
42. 損傷による材料非線形性を考慮に入れた複合材料積層円筒構造の最小型量設計
安藤浩平
43. 杭頭結合部の安全性評価方法に関する一考察 近田康夫・小堀為雄
44. イオウモルタルを用いた取り壊し可能な重ね継手の力学的挙動
犬塚雅生・佐々木勝男
集成機 15:30~16:15 座長 小堀為雄(金沢大学)
45. 集成材高欄支柱の弾塑性状態における変位 薄木征三・堀江保
46. 大断面集成材の接着継手強度に関する実験的研究
木村衛・太田秀彦・渡辺博史・太田道彦・畑中公樹・小塚裕一・最上公彦
47. 集成格子桁橋鶴巻林道橋の現場実験と解析 長谷部薫・薄木征三
第3会場(6階会議室)
- 設計工学(1) 9:10~11:55 座長 杉本博之(室蘭工業大学)
48. 構造最適設計の数値計画法からの脱皮 杉本博之
49. 骨組構造物の最適設計における近似モデルについて 杉本博之・山村和人
50. 最大荷重設計と最小重量設計の等価性と効率性
長谷川彰夫・古川浩平・坂下克之
51. 設計変数のリンキングの最適化について
小林一郎・三池亮次・山城久富・山田善一
52. 相補掃出法を用いた立体骨組構造のホロノミック弾塑性解析
三原徹治・北小路雅倫・石川信隆・太田俊昭
53. 地下連続壁用パイプ継手の形状最適化に関する研究
菅野良一・杉本博之・山村和人・沖本真之
54. RC床版のひびわれ閉閉量による輪荷重の測定に関する研究
松井繁之・Ahmed EL-HAKIM
55. 道路橋の限界状態設計法に向けての活荷重に関する基礎的研究
松井繁之・神原康樹
56. プレートガーダーの限界状態を考慮した道路橋活荷重シミュレーションによる応答評価と設計法 佐藤尚次
57. メニュー方式による設計基準の試みと多段階分型超過確率法信頼性理論
佐藤尚次・長谷川彰夫・西野文雄
58. 安全性指標の有効性について 長尚
設計工学(2) 13:00~14:15 座長 古田均(京都大学)
59. 条件付き破壊確率を用いた繰り返し高速モンテカルロ法とその構造物の動的信頼度評価への応用 白木渡
60. 確率ベクトルの高精度シミュレーション法 山崎文雄
61. 河川橋梁の上下部工形平孟定のためのエキスパートシステム構築に関する一考察
西土隆幸・前田研一・野村自勝
62. 維持補修を考慮した橋梁設計のためのコンサルテーションシステムの構築
白石成人・古田均・幸和範・大谷裕生
63. 設計のためのプレート・ガーダーの終極強度の算定性
三上市藏・木村泰三・山里靖
振動・振動制御・耐震(1) 14:30~17:15
座長 藤野陽三(東京大学)・家村浩和(京都大学)
64. 液柱管ダンパー(Juned Liquid Column Damper)の提案—第1報:液柱管の振動特性—
坂井藤一・高枝新伍・玉木利裕
65. 長方形水槽ダンパー適用に関する諸問題の検討 宮田利雄・山田均・斎藤善昭
66. 同調液体ダンパー(TLO)の非線形波動シミュレーションと実験的検証
藤野陽三・B.M. パチェコ・孫利尾・P. チャイセリ・磯部雅彦

67. 2次元非線形スロッシング問題の境界要素解析 大山巧・藤井邦雄
68. 動吸振器による高架橋の振動軽減対策
梶川康男・沖野真・宇藤滋・松浦康夫・伊岡治郎
69. 高架橋と周辺地盤の交通振動予測と制振効果
梶川康男・沖野真・吉川実・秋本正信
70. 鉛プラグ入り積層ゴムを用いた免震建物の実物振動実験
下田郁夫・中野清司・北川良和・池永雅良
71. 免震装置の最適設計に関する基礎検討
鈴木英世・海津信廣・竹内幹雄・高橋一成
72. カルマンフィルター法によるデジタル式強震計記録補正の試み
山田善一・野田茂・伊津野和行・土井弘次
73. 強震記録のボラリゼーション解析 金子孝吉・三上敬司
74. INSモデルの液状化解析への適用について 森尾敏・日下部伸・兵動正幸
- 第2日:4月5日(水)
- 第1会場(6階会議室)
- 構造力学・構造工学一般(1) 9:30~11:45 座長 渡辺英一(京都大学)
75. レーザージャイレレン法による鋼構造部材の降伏域の可視化
崎元達郎・平井一男・宮崎靖男・山尾敏孝
76. 平行線ケーブルの2次曲げ応力に関する研究
田中義人・長井洋・原口俊男・小松定夫
77. 動光弾性実験による平面SV波が入射した自由境界の表面波挙動 佐藤誠
78. BEM-FEM 結合法による地盤構造物の動的応答解析 上杉真平・大津政康
79. 面内変動せん断力を受ける長方形板の動的安定性
高橋和雄・夏秋義広・川副洋一・小西保則
80. 塑性流れ域における構造用鋼の単軸繰返し塑性挙動の推定
皆川勝・西脇威夫・増田陳紀
81. 棒理論の拡張による薄肉開断面部材の断面変形を考慮した弾塑性座屈解析
彦坂照・丸山義人・Mian Amar Mahmood
82. 鋼梁-柱接合部の曲げ剛性評価実験に関するデータベース作成とその応用
岸徳光・Wai-Fah Chen・松岡健一・能町純雄
83. 鋼補剛板の耐力に関する実験データベースの構築
三上市蔵・丹羽量久・井上佳己・大谷康史
- 構造力学・構造工学一般(2) 13:00~14:45 座長 北田俊行(大阪市立大学)
84. アングル機を用いた鋼梁-柱接合部の初期剛性と極限曲げ耐力の定式化
岸徳光・Wai-Fah Chen・松岡健一・能町純雄
85. 吊橋主塔の安定照査式に関する一考察 野上邦栄・安部大志
86. 初期たわみを有する曲線桁腹板パネルの面内曲げによる弾性非線形挙動
藤井堅・大村裕
87. 面内組合せ荷重を受ける鋼桁腹板の座屈強度 森脇良一・奈良敏
88. 長円形断面を有する薄肉部材の耐力に関する実験的研究
北田俊行・中井博・袴田文雄・山本竜太郎
89. 円孔を有する固定正方形板の弾塑性せん断座屈に関する実験的研究
上野谷実・大村裕
90. バスケットハンドル型ニールセンローゼ橋アーチリブの耐力に関する実験的研究
北田俊行・中井博・杉山功・栗本英規・阪野雅則
- 構造景観 15:00~15:30 座長 窪田陽一(埼玉大学)
91. サイコペクトルを用いた橋梁景観の定量的評価
杉山俊行・深沢泰晴・辻和政・高橋良武
92. 松戸市「21世紀の森と広場公園橋」の景観設計
松原琢爾・小川憲一・柴田邦夫・篠原修・田島二郎
- 第2会場(6階会議室)
- コンクリート構造・橋 9:30~12:00 座長 鈴木素彦(オリエンタルコンクリート)
93. 高速載荷を受ける鉄筋コンクリート床版の動力特性と終局限界性能
辻本雅洋・高橋芳彦・大野友則・内田孝
94. コンクリート製砂防ダムに対する巨礫の衝撃模型実験に関する一考察
水山高久・下田義文・石川信隆
95. 粘性土地盤上のPC斜張橋のクリープ・リラクゼーションに関する基礎的考察
渡邊英一・楠葉誠司・吉川紀・亀井正博
96. RC部材の鉄筋腐食による損傷時の挙動に関する実験的研究
橋吉宏・前田研一・梶川康男・角本周
97. ブレクラッキングによるマスコンクリート温度ひびわれ制御効果の解析
木村克彦・小野定・後藤貞雄・江波正満
98. 先端吊移動式作業車を用いたPC斜張橋施工法の研究 今井義明・田中茂義
99. 多摩川・川崎航路沈埋トンネルの可撓性継手 富沢修次・松本修一
100. 新線大橋における精度管理のための斜材張力調整量の決定法
古川浩平・熊谷紳一郎・新井英雄・春日昭夫
101. 呼子大橋(PC斜張橋)における施工中の風応答と主桁閉合時の耐風対策
久我尚弘・竹田哲夫・徳山清治・日紫喜剛啓
102. 温泉地帯における長大RCアーチ橋(別府橋)の建設
伊藤野彦・一瀬久光・栄捷利・和田信秀
- 地中構造・基礎構造 13:00~15:15 座長 中沢亨(清水建設)
103. 有効応力法による摩擦杭基礎構造物の動的応答解析 近藤司・楠本太
104. 地中連続壁基礎の支持機構 岡原美和矢・高木章次・茶林一彦
105. 鋼製砕砂防構造物における中詰材のせん断抵抗解析に関する一考察
香月智・石川信隆・大平至徳・鈴木宏
106. 土-構造物系の非線形動的相互作用解析 森雅美・佐藤結志・小暮幹太
107. 根入れ鋼板セル護岸の動的応答特性 河野健二・古川浩平・飯田毅・野田節男
108. 連続地中壁を本体利用した液化石油ガス用地下式貯槽の設計と実測に関する比較研究
中澤亨・後藤貞雄
109. 繰返し軸方向変位に対する埋設鋼管の非弾性座屈強度 鈴木信久・大場修幸
110. 直接基礎および杭基礎上振動源による地盤振動比較実験
鈴木操・柳信昭・岡本隆・長岡弘明
111. 粘性土地盤における根入れ式鋼板セル護岸の現場実験
岩田邦彦・新要弘・高瀬幸紀・石田英行
- 第3会場(6階会議室)
- 振動・振動制御・耐震(2) 9:30~11:45 座長 山口宏樹(埼玉大学)
112. 振動法による非比例減衰系の動的モード解析
ベニート M. パチェコ・金照憲・藤野陽三・伊藤学
113. Nigam-Jennings法の非線形動的応答解析への拡張
松井邦人・松島学・本田満彦・井出周治
114. 応答加速度波を用いた構造特性の同定 松井邦人・栗田哲史
115. 面内加振を受けるケーブルの面外分岐応答
高橋和雄・白石隆俊・麻生稔彦・小西保則
116. 初期応力を受ける円筒パネルの振動特性 三上隆・芳村仁
117. Vレグラーメン橋の固有振動解析とその精度の検討について 林川俊郎
118. 補剛箱桁を有する吊橋の振動実験 福井幸夫・平塚義久・清田鎌次・村上忠昭
119. 桁橋の桁荷重による不規則応答に基づく衝撃係数の評価法
川谷充郎・嶋田玲志・田邊裕之
120. 道路橋T荷重の衝撃係数に関する実験 横山功一・井上純三・永原隆
- 振動・振動制御・耐震 13:00~14:15 座長 梶川康男(金沢大学)
121. 路面段差部に作用する自動車衝撃荷重の特性 横山功一・井上純三・永原隆
122. 走行車両の不確定な特性を考慮した道路橋の不規則応答解析 岡林隆敏
123. 二層複合部材材を伝播する弾性波に対する境界面の影響
松岡健一・岸徳光・木田哲量・能町純雄
124. 有限プリズム法を用いた単鉄筋RC梁の位相速度分散曲線とモード分布
岸徳光・松岡健一・能町純雄
125. 複合材料長方形ばりの応力波動解析とその健全度評価への応用
三上修一・大島俊之・能町純雄
- 流体関連振動 14:30~16:00 座長 松本勝(京都大学)
126. 傾斜円柱の空力不安定性に関する実験的研究
松本勝・チャールズ・ナイユリー・白石成人・辻井正人・平井滋登
127. スケールの大きい乱流中における2次元角柱の渦励振応答特性
小林敏士・川谷充郎・太田圭・畑中章秀
128. 長大吊橋トラス補剛桁の空力振動の制御メカニズム
植田利夫・中垣亮二
129. 立体振動系と2次元風洞模型試験の相似則 田中洋・山村信道・辰己正明
130. 大型海洋構造物の波浪動揺解析
渡邊英一・田中稔郎・松本敏克・酒井哲郎・北原道弘
131. 波力と地震力を同時に受ける海洋構造物の不規則応答解析
河野純二・山田善一・家村浩和・K. Venkataramana
- 閉会挨拶 16:00~16:10
西野文雄(土木学会構造工学委員会構造工学論文編集委員会委員長)